

競輪・競艇 場外券売場の建設に反対する署名

周辺 4 自治会の87%所帯が署名

原団地は98%の所帯が署名

彦根市の原町西団地、湖上平地蔵、西沼波東部、原団地の4自治会で結成している「場外舟券・車券売場建設に反対する自治会連絡協議会」は7月から場外券売場の建設に反対する署名活動を進めていましたが、この程、9月30日現在の集計結果をまとめました。

それによりますと、全所帯の約87%、540所帯にご協力いただき、1567筆の署名を集約することが出来ました。中でも、計画地に最も近い原団地では98%の所帯に署名していただきました。

今後も署名活動に取り組み、経済産業大臣、国土交通大臣、滋賀県知事、大津市長などへの請願に活用する予定です。

多くの皆様のご協力をお願いします。

安全と安心の街づくりのために
さらに頑張りますよう

場外舟券・車券売場建設に
反対する自治会連絡協議会

場外馬券売場建設反対運動が終結して約二年、再び同じ場所に場外舟券・車券売場の建設が計画されています。

しかも、今度は温泉施設を含むリゾート福祉複合施設を併設し、一年中、毎日開設するというとんでもない計画です。

前市長は周辺住民の意向を無視して業者に「同意書」を渡していました。これは許すことの出来ない市民に対する背信行為です。

私達は再び「場外舟券・車券売場建設に反対する自治会連絡協議会」を結成して立ち上がりました。

その後、ギャンブル施設に反対する獅山市長が誕生し、前市長の出した「同意書」を撤回しました。この事により、私達周辺住民は大胆に勇気づけられました。

この度、一日も早い解決を目指して署名をお願いしましたところ、各自治会の皆様の絶大なご協力を頂き、これまでに87%の所帯に署名して頂くことが出来ました。ご協力いただいた皆様に厚くお礼申し上げます。これらの署名は原町西団地、湖上平地蔵、西沼波東部、原団地に住む市民の圧倒的多数がギャンブル施設建設に反対しているという証明です。

これから、さらに多くの皆様と力を合わせて、城下町彦根の安全と安心の街づくりのために頑張っていきたいと決意を新たにしています。当面、さらに地域範囲を広げた周辺地域の皆様への署名行動を計画しています。

今後とも皆様方のご協力よろしくお願いいたします。